



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月7日

上場会社名 株式会社住友倉庫 上場取引所 東
コード番号 9303 URL <https://www.sumitomo-soko.co.jp/>
代表者 (役職名) 社長 (氏名) 小野 孝則
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経理部長 (氏名) 星野 公彦 TEL 06-6444-1183
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	140,734	△20.9	10,283	△53.9	14,031	△44.8	9,216	△51.8
2023年3月期第3四半期	177,863	6.6	22,286	23.1	25,420	21.2	19,118	29.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 28,360百万円 (21.1%) 2023年3月期第3四半期 23,410百万円 (20.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	116.44	116.28
2023年3月期第3四半期	238.83	238.26

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	405,796	244,758	58.0
2023年3月期	385,791	228,945	56.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 235,241百万円 2023年3月期 217,337百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2024年3月期	—	50.50	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	50.50	101.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	△15.2	13,700	△47.5	17,300	△40.6	12,000	△46.6	151.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、(添付資料) 12ページ「2. (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	79,997,315株	2023年3月期	79,997,315株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,264,895株	2023年3月期	606,749株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	79,150,927株	2023年3月期3Q	80,051,536株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、(添付資料) 4ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	12
(セグメント情報)	13
(参考資料)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経済環境は、国内においては設備投資など一部に足踏みも見られますが、個人消費の持ち直しの動きが続くなど、景気は緩やかに回復しました。海外においては、米国ではインフレ抑制のための金融引締めによる影響が懸念されたものの、個人消費が堅調に推移し、景気回復が続きました。中国ではゼロコロナ政策の終了により景気に持ち直しの動きが見られたものの、不動産市況の低迷などの影響や個人消費の回復の足踏みにより、その動きは力強さを欠きました。

このような情勢のもと、当社グループにおきましては、前連結会計年度に海運子会社の株式等を譲渡したのち、中期経営計画で掲げた事業戦略に基づき、コア事業である物流事業及び不動産事業に経営資源を集中させ、持続的な成長を目指して諸施策を遂行してまいりました。

物流事業では、国内においては2023年10月に静岡県袋井市で新倉庫を竣工させ、同月に福岡市における新倉庫の建設に着手しました。海外においては2023年5月にタイのレムチャバン地区に新倉庫を稼働させるなど、国内外の物流ネットワークの更なる拡充に取り組みました。不動産事業では、2023年6月に大阪市中央区において賃貸用オフィスビルを取得するなど、収益規模の拡大を図るとともに、販売用不動産の売却も実施しました。

このような取組みのもと、当第3四半期連結累計期間につきましては、倉庫貨物の保管残高は概ね堅調に推移しましたが、前連結会計年度に海運子会社を連結の範囲から除外したことや高騰していた海上運賃相場下落等による国際輸送収入の減収等により、営業収益は1,407億34百万円（前年同期比20.9%減）となりました。また、営業利益は海運子会社の連結の範囲からの除外に加え、人件費及び備車費等の増加もあり、102億83百万円（同53.9%減）となり、経常利益は140億31百万円（同44.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は92億16百万円（同51.8%減）となりました。

なお、海運事業を含まない前年同期実績との比較（営業収益：前年同期比11.0%減、営業利益：同15.2%減）につきましては14ページ「（参考）海運事業を含まないセグメント別営業収益及び営業利益の前年同期比較」をご参照ください。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①物流事業

倉庫業では、機械部品等の取扱いが増加し、また保管残高も概ね堅調に推移したことから、倉庫収入は235億82百万円（前年同期比3.4%増）となりました。港湾運送業では、米国における在庫高止まりや中国の生産及び消費の回復の遅れ等により、一般荷捌及びコンテナ荷捌の取扱いが減少したことから、港湾運送収入は232億15百万円（同5.6%減）となりました。国際輸送業では、高騰していた海上運賃相場が下落したこと、加えて国際一貫輸送及び航空貨物輸送並びに海外子会社における取扱いがいずれも減少したことから、国際輸送収入は392億42百万円（同31.3%減）となりました。陸上運送業及びその他の業務では、情報システム子会社におけるシステム開発等の業務が好調に推移したことやeコマース関連輸送の取扱いの増加などから、陸上運送ほか収入は464億73百万円（同1.1%増）となりました。

以上の結果、物流事業全体の営業収益は1,325億14百万円（同12.0%減）となり、営業利益は102億93百万円（同14.1%減）となりました。

②不動産事業

不動産事業では、販売用不動産を売却したこと、訪日外国人数の回復に伴い一部の賃貸用不動産物件の稼働率が上昇したこと、加えて当第3四半期連結累計期間に新たに取得した賃貸用オフィスビルが寄与したことから、営業収益は86億45百万円（前年同期比8.1%増）となり、営業利益は取得時一時税金の発生があったものの、40億45百万円（同3.8%増）となりました。

(注) 1. 上記の各セグメントの営業収益には、セグメント間の内部営業収益4億24百万円（前年同期16億66百万円）を含んでおります。

2. 上記の各セグメントの営業利益は、各セグメントに帰属しない全社費用等40億55百万円（前年同期37億52百万円）控除前の利益であります。

セグメント別の営業収益内訳

内訳	前第3四半期 連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	前年同期比増減	
			増減額	比率%
物流事業	150,502百万円	132,514百万円	△17,988百万円	△12.0
（倉庫収入）	(22,811)	(23,582)	(771)	(3.4)
（港湾運送収入）	(24,587)	(23,215)	(△1,372)	(△5.6)
（国際輸送収入）	(57,133)	(39,242)	(△17,890)	(△31.3)
（陸上運送ほか収入）	(45,969)	(46,473)	(503)	(1.1)
海運事業	21,026	—	△21,026	—
（海運事業収入）	(21,026)	(—)	(△21,026)	(—)
不動産事業	8,001	8,645	644	8.1
（不動産事業収入）	(8,001)	(8,645)	(644)	(8.1)
計	179,529	141,159	△38,370	△21.4
セグメント間内部営業収益	△1,666	△424	1,241	—
純営業収益	177,863	140,734	△37,128	△20.9

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

資産合計は、株式相場の上昇に伴う「投資有価証券」の増加等により、前期末比5.2%増の4,057億96百万円となりました。負債合計は、投資有価証券の評価差額に係る「繰延税金負債」の増加等により、前期末比2.7%増の1,610億38百万円となりました。純資産合計は、株式相場の上昇に伴う「その他有価証券評価差額金」の増加等により、前期末比6.9%増の2,447億58百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益及び減価償却による資金の留保等により154億74百万円の増加（前年同期は237億84百万円の増加）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度に譲渡したWestwood Shipping Lines, Inc. 株式の売却対価のうち未収額の入金がありましたが、有形固定資産の取得による支出等により、133億21百万円の減少（前年同期は20億7百万円の減少）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増加がありましたが、配当金の支払い等により、91億35百万円の減少（前年同期は196億68百万円の減少）となりました。

当第3四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フローは、以上の結果に「現金及び現金同等物に係る換算差額」（5億72百万円）を加えた全体で64億10百万円の減少となり、「連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額」（6百万円の減少）を加えた現金及び現金同等物の四半期末残高は、401億5百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績が概ね計画どおりに推移していることから、連結業績予想につきましては、2023年11月9日に公表した予想数値を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,994	42,873
受取手形及び営業未収入金	22,961	21,142
販売用不動産	2,894	2,787
仕掛品	1	2
その他	17,335	8,277
貸倒引当金	△170	△168
流動資産合計	92,016	74,915
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	86,570	93,601
機械装置及び運搬具（純額）	5,657	5,769
船舶（純額）	467	426
工具、器具及び備品（純額）	1,007	1,006
土地	63,289	74,273
建設仮勘定	5,627	1,695
その他（純額）	3,448	3,165
有形固定資産合計	166,069	179,938
無形固定資産		
借地権	5,138	5,138
ソフトウェア	1,622	1,438
その他	205	422
無形固定資産合計	6,966	6,999
投資その他の資産		
投資有価証券	112,674	136,462
長期貸付金	279	270
繰延税金資産	1,089	644
その他	6,909	6,777
貸倒引当金	△214	△213
投資その他の資産合計	120,739	143,942
固定資産合計	293,774	330,881
資産合計	385,791	405,796

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	12,250	12,137
短期借入金	13,416	5,179
1年内償還予定の社債	—	5,000
コマーシャル・ペーパー	5,000	5,000
未払法人税等	7,038	1,274
賞与引当金	1,451	722
その他	11,637	11,187
流動負債合計	50,794	40,502
固定負債		
社債	47,000	42,000
長期借入金	16,995	29,175
繰延税金負債	28,009	35,412
役員退職慰労引当金	76	91
退職給付に係る負債	4,335	4,477
長期預り金	7,820	7,923
その他	1,813	1,456
固定負債合計	106,050	120,536
負債合計	156,845	161,038
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,922	14,922
資本剰余金	12,347	12,347
利益剰余金	131,554	132,745
自己株式	△1,171	△2,805
株主資本合計	157,653	157,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,920	71,108
為替換算調整勘定	4,154	6,391
退職給付に係る調整累計額	608	531
その他の包括利益累計額合計	59,684	78,031
新株予約権	217	137
非支配株主持分	11,391	9,379
純資産合計	228,945	244,758
負債純資産合計	385,791	405,796

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
営業収益		
倉庫収入	22,811	23,582
港湾運送収入	24,437	23,215
国際輸送収入	57,131	39,242
陸上運送収入	36,269	36,314
海運収入	19,965	—
物流施設賃貸収入	4,605	4,463
不動産賃貸収入	7,498	7,616
その他	5,144	6,299
営業収益合計	177,863	140,734
営業原価		
作業諸費	103,482	77,753
人件費	19,979	21,386
賃借料	8,127	7,176
租税公課	1,823	2,194
減価償却費	7,220	7,131
その他	7,585	7,981
営業原価合計	148,217	123,625
営業総利益	29,646	17,109
販売費及び一般管理費		
給料手当及び福利費	4,117	3,965
賞与引当金繰入額	213	38
退職給付費用	150	145
のれん償却額	8	—
その他	2,869	2,676
販売費及び一般管理費合計	7,359	6,825
営業利益	22,286	10,283
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,569	3,609
持分法による投資利益	165	65
その他	307	471
営業外収益合計	4,042	4,146
営業外費用		
支払利息	252	289
支払手数料	377	—
その他	278	108
営業外費用合計	908	398
経常利益	25,420	14,031

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
特別利益		
固定資産売却益	648	23
投資有価証券売却益	249	306
関係会社株式売却益	7,226	—
地上権設定益	—	149
特別利益合計	8,125	478
特別損失		
固定資産除却損	208	417
訴訟関連費用	217	—
特別損失合計	425	417
税金等調整前四半期純利益	33,120	14,092
法人税、住民税及び事業税	9,573	3,529
法人税等調整額	369	697
法人税等合計	9,943	4,226
四半期純利益	23,177	9,865
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,058	649
親会社株主に帰属する四半期純利益	19,118	9,216

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
四半期純利益	23,177	9,865
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,133	16,241
為替換算調整勘定	1,998	2,033
退職給付に係る調整額	△105	△76
持分法適用会社に対する持分相当額	473	296
その他の包括利益合計	233	18,494
四半期包括利益	23,410	28,360
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,564	27,564
非支配株主に係る四半期包括利益	3,845	795

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	33,120	14,092
減価償却費	7,560	7,426
のれん償却額	8	—
引当金の増減額（△は減少）	△1,192	△730
受取利息及び受取配当金	△3,569	△3,609
支払利息	252	289
持分法による投資損益（△は益）	△165	△65
固定資産売却損益（△は益）	△648	△23
固定資産除却損	208	417
投資有価証券売却損益（△は益）	△249	△306
関係会社株式売却損益（△は益）	△7,226	—
地上権設定益	—	△149
支払手数料	377	—
訴訟関連費用	217	—
売上債権の増減額（△は増加）	△662	2,382
仕入債務の増減額（△は減少）	1,510	△363
その他	△62	780
小計	29,477	20,141
利息及び配当金の受取額	3,566	3,585
利息の支払額	△242	△274
訴訟関連費用の支払額	△200	—
地上権設定対価の受取額	—	149
法人税等の支払額	△8,815	△9,654
法人税等の還付額	—	1,526
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,784	15,474
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,856	△1,557
定期預金の払戻による収入	1,816	1,443
有形固定資産の取得による支出	△9,510	△19,785
有形固定資産の売却による収入	4,201	25
無形固定資産の取得による支出	△704	△484
投資有価証券の取得による支出	△50	△73
投資有価証券の売却による収入	445	359
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	3,909	※2 7,163
関係会社の清算による収入	178	—
貸付金の回収による収入	13	13
その他	△451	△424
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,007	△13,321

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,374	1,379
短期借入金の返済による支出	△1,338	△1,233
長期借入れによる収入	2,650	13,410
長期借入金の返済による支出	△1,595	△9,612
社債の償還による支出	△6,000	—
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	15,000	15,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△13,500	△15,000
自己株式の取得による支出	△3,003	△1,830
配当金の支払額	△8,419	△7,632
非支配株主への配当金の支払額	△3,980	△1,318
非支配株主への払戻による支出	—	△1,497
その他	△854	△800
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,668	△9,135
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,286	572
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	3,394	△6,410
現金及び現金同等物の期首残高	40,840	46,521
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	—	△6
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 44,234	※1 40,105

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項
 （継続企業の前提に関する注記）
 該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
現金及び預金勘定	46,682百万円	42,873百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	△2,448百万円	△2,768百万円
現金及び現金同等物	44,234百万円	40,105百万円

※2 前連結会計年度に連結除外となったWestwood Shipping Lines, Inc.の株式売却に係る未収入金の収受等によるものであります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

自己株式の取得

当社は、2023年8月4日開催の取締役会の決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において自己株式750,000株、1,826百万円を取得いたしました。

（参考）2023年8月4日開催の取締役会での決議内容

1. 自己株式取得

- （1）取得し得る株式の総数 750,000株を上限とする
 （発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合0.94%）
- （2）取得し得る株式の総額 20億円を上限とする
- （3）取得期間 2023年8月7日から2023年12月22日まで

2. 自己株式消却

- （1）消却する株式の数 上記1.により取得する自己株式全量
- （2）消却予定日 2024年3月29日

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

一部の連結子会社においては、税金費用の計算にあたり、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報）

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）
報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物流事業	海運事業	不動産事業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	150,321	19,965	7,577	177,863	—	177,863
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	180	1,061	424	1,666	△1,666	—
計	150,502	21,026	8,001	179,529	△1,666	177,863
セグメント利益	11,987	10,154	3,897	26,039	△3,752	22,286

(注) 1. セグメント利益の調整額△3,752百万円のうち、各報告セグメントに配分していない全社費用は△3,992百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社及び一部の連結子会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）
報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	132,507	8,227	140,734	—	140,734
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	6	418	424	△424	—
計	132,514	8,645	141,159	△424	140,734
セグメント利益	10,293	4,045	14,338	△4,055	10,283

(注) 1. セグメント利益の調整額△4,055百万円のうち、各報告セグメントに配分していない全社費用は△4,120百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社及び一部の連結子会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 当社は従来、「物流事業」「海運事業」「不動産事業」を報告セグメントとしておりましたが、前第1四半期連結会計期間末に海運事業を営んでいたWestwood Shipping Lines, Inc.及びその子会社2社を当社の連結の範囲から除外したため、当連結会計年度より「物流事業」「不動産事業」を報告セグメントとしております。

(参考資料)

セグメント別営業収益及び営業利益の前年同期比較

(1) 営業収益

(単位：百万円)

	前年同期実績 (A)	当第3四半期実績 (B)	増減(B)-(A)	
			金額	比率
物流事業	150,502	132,514	△17,988	△12.0%
海運事業	21,026	—	△21,026	—
不動産事業	8,001	8,645	644	8.1%
計	179,529	141,159	△38,370	△21.4%
セグメント間 内部営業収益	△1,666	△424	1,241	—
純営業収益	177,863	140,734	△37,128	△20.9%

(2) 営業利益

(単位：百万円)

	前年同期実績 (A)	当第3四半期実績 (B)	増減(B)-(A)	
			金額	比率
物流事業	11,987	10,293	△1,694	△14.1%
海運事業	10,154	—	△10,154	—
不動産事業	3,897	4,045	148	3.8%
計	26,039	14,338	△11,700	△44.9%
調整額	△3,752	△4,055	△302	—
営業利益	22,286	10,283	△12,003	△53.9%

(参考) 海運事業を含まないセグメント別営業収益及び営業利益の前年同期比較

(1) 営業収益

(単位：百万円)

	前年同期実績 (A)	当第3四半期実績 (B)	増減(B)-(A)	
			金額	比率
物流事業	150,502	132,514	△17,988	△12.0%
不動産事業	8,001	8,645	644	8.1%
計	158,503	141,159	△17,343	△10.9%
セグメント間 内部営業収益	△430	△424	5	—
純営業収益	158,073	140,734	△17,338	△11.0%

(2) 営業利益

(単位：百万円)

	前年同期実績 (A)	当第3四半期実績 (B)	増減(B)-(A)	
			金額	比率
物流事業	11,987	10,293	△1,694	△14.1%
不動産事業	3,897	4,045	148	3.8%
計	15,884	14,338	△1,545	△9.7%
調整額	△3,752	△4,055	△302	—
営業利益	12,131	10,283	△1,848	△15.2%